

海外における Y 2 K 問題発生状況（全般的状況）

2000 年 1 月 4 日 11:00

外務省 2000 年危機管理本部

1. 全般的状況

3 日より多くの国が年末年始の休暇を終え、通常どおりの営業を開始しているが、海外の日本大使館や総領事館より、3 日正午現在の状況を報告させたところによると、金融分野を始め、特段の問題は発生していない。

なお、いくつかの国において、若干の障害が発生しているようであるが、社会が混乱するような大きな問題ではなく、軽微なものである。

2. 3 日（いずれも現地時間）における各国の政府公式発表

3 日午前、シンガポール金融当局（MAS）金融部門は年明け始業日を問題なく迎えたと発表。

3 日午前、フランスのソテール経済財政産業大臣は、基幹産業は 2000 年問題に影響されることなく、少しずつ今年の活動を開始していると発表。

3 日午後、コスキネン米国大統領 Y 2 K 委員会委員長より発表されたプレスリリースにおいて、2000 年初の米国金融市場は問題なく開いた。しかし、今後とも継続的に監視活動は行っていく旨述べると共に、結論の中で、日本はもっとも自動化の進んだ国であり、そして問題を特定し解決する能力は賞讃すべきものであると結んでいる。